

令和7年度 大阪府立生野支援学校 第1回学校運営協議会 議事録

日 時	令和7年6月16日（月） 10：00～12：00	
場 所	大阪府立生野支援学校 図書館	
出席者	委 員	多田 龍弘、宮下 敬史、早野 眞美、永井 隆、半田 工、服部 克己
	学 校	国津 賢三（校長）、水川 久美子（教頭）、長尾博行（教頭） 岩城 智也（首席）、古本 景將（首席）、森 大介（首席・高等部主事）、中野 貴啓（首席・中学部主事）、北川裕紀子（小学部主事）
議 題	1. 学校長あいさつ 2. 協議会委員委嘱・会長及び副会長の選出 3. 令和7年度「学校経営計画」について 4. その他	
協議内容	1. 令和7年度の学校運営協議委員の紹介を行った。また協議会会長に多田様が、副会長に宮下様が選出された。 2. 令和7年度「学校経営計画」について 今年度から第四期めとなり、重点目標として「新校舎移転準備」をはじめ食育教育の充実やアレルギー対応の体制充実、公務の効率化や働きやすい職場環境づくりにも引き続き取り組んでいくことを報告した。 3. 「新校舎移転」に関する協議。校内で取り組んでいる内容を報告。 新校舎の規模や工事スケジュールなどの計画概要を報告。学校としては、校舎の物品整理や新校舎で引き続き使用する物品の調査などに取り組んでいくことを報告した。また、地域を代表する委員からは、地域の方向けに示された工事計画概要等を情報提供としていただいた。各委員会との主な協議内容は次の通り。 ① 地域としては、通学バスのルートや放課後等デイサービス事業所との連携はどのように考えているのかを知りたい。また、工事中の安全対策はどのように考えているのか。小学校・中学校の通学路になっている場所もあるので、考慮してすすめてほしい。 ➡現在、通学バスのルートや放課後等デイサービス事業所との連携は学校としても課題として認識しているので、新校舎移転時の計画に反映していきたい。また、工事についても地域への影響を考慮しながら丁寧な説明ができるよう関係機関と連携して取り組んでいきたい。 ② 保護者の思いとしては、移転に伴う児童生徒の環境の変化についてどのように考えているか知りたい。保護者としては、児童生徒への影響を一番に考えてほしい。 ➡移転にあたっては、少しでも早く新しい環境に慣れることができるよう説明会等を実施し、児童生徒への影響が最小限になるよう学校として取り組んでいきたい。 ③ 新校舎移転後は同じ敷地内に高等学校と支援学校が併設される予定であるが、大阪わかば高等学校との連携はどのように計画しているのか。 ➡連携を含め、教育庁より新校舎移転後の学校像はまだ具体的には示されていないが、すでに本校高等部と大阪わかば高等学校は学校間交流を実施しており、学校としては、今後も「ともに学び、ともに育つ」の教育を進めていきたい。 4. 総括 新校舎移転は、関係機関との調整や校内準備など様々な取組みがあると思うが、児童生徒への影響を一番に考えて準備を進めてほしいという意見がでた。地域住民としては、できるだけ連携・協力していきたいので、積極的に情報発信をお願いしたいという意見がでた。	
協議資料	1. 令和7年度 学校経営計画 2. 令和7年度 年間行事予定（暫定版）	
備 考	冒頭学校見学を実施	